

製品名: CEA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80941**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	77kDa

抗原情報

遺伝子名	CEA
別名	CEA; CD66e; DKFZp781M2392; CEACAM5
遺伝子 ID	1048.0
SwissProt ID	P06731
免疫原	大腸菌で発現したヒト CEA の精製された組み換え断片。

背景

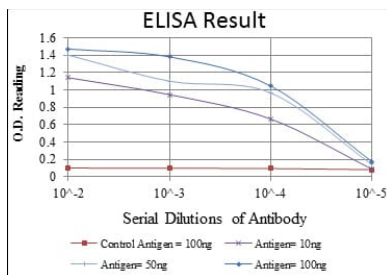
癌胎児性抗原（CEA）は、胎児の腸管における発達過程で合成され、腸癌をはじめとする様々な腫瘍において再発現量が増加します。CEA に対する抗体は、様々な転移性腺癌の起源を特定し、肺腺癌（60～70%が CEA 陽性）と胸膜中皮腫（まれに、または弱く CEA

陽性)を区別するのに有用です。癌胎児性抗原 (CEA) は、大規模な糖タンパク質ファミリーの一員であり、腺癌の有用な腫瘍マーカーです。組織特異性: 内胚葉由来の消化器系上皮および胎児結腸の腺癌に認められます。

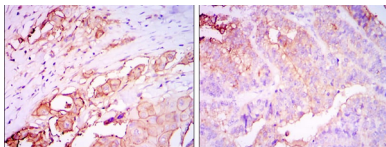
研究分野

アポトーシス

画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



CEA マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト直腸癌組織 (左) と胃癌組織 (右) の免疫組織化学分析。